

# イニエスタ電解水素水整水器アンバサダーに就任

J1神戸のMFアンドレス・イニエスタ(37)が、整水器を製造販売している日本トリム(本社・大阪市北区)の電解水素水整水器アンバサダーに就任した。このほど日本トリム本社で行われた就任発表会では、スポーツにおける水の重要性や電解水素水のもたらす効果などについて熱弁。本大会出場が決まっているACLでの活躍も誓った。

「日本トリムの水の素晴らしさ  
お伝えできることはうれしい」

以前から日本トリムの電解水素水整水器を愛用していたイニエスタは、アンバサダー就任を喜んだ。就任発表会で「日本トリムの水の持っている素晴らしさ、性能というものをお伝えしていけるということをとれもうれしく思っています」と語った。

10年W杯南アフリカ大会でスペインを初優勝に導いた男は水へのこだわりが強い。「水は非常に重要。体に取り入れるものは質の高いものではないといけないと思っている。質の高いものを取り入れるのは体に良いこと、体に良いということ、私たちがアスリート

にとっては良い結果を出せるということ」と説明した。日本トリムは水が持つ機能に着目し、25年以上にわたる産官学共同研究により健康に寄与する電解水素水の機能、有用性を追求している。立命館大スポー



日本トリムの電解水素水整水器アンバサダーに就任したJ1神戸のイニエスタ

ルスボンサーで、Jリーグでも電解水素水を取り入れているクラブが多い。イニエスタは「全ての研究結果を見て、質の高い水ということに納得した」と科学的根拠をもとに電解水素水に全幅の信頼を置いている。

所属する神戸は2年ぶりのACL本大会出場を決めた。ACLには期待を持っている。全ての力をこめて素晴らしい結果を残したい。電解水素水のパワーを証明するためにも好成績を求めていく。